

iStorage V シリーズ

FC SAN ブート構成時の適用手順

iStorage V シリーズに OS をインストールした FC SAN ブート環境で、N8190-163/164/175/176 Fibre Channel コントローラが **iStorage V シリーズと直結（FC スイッチなし）** されている構成に、本 Starter Pack を適用して Fibre Channel コントローラのファームウェアが 14.0.499.29 から 14.4.329.10 以降にアップデートされると**高頻度で OS の起動に失敗する**ようになることがあります。該当する構成の場合は下記の手順に従って、iStorage V シリーズの設定を確認・変更してから Starter Pack を適用してください。

【iStorage V シリーズ FC SAN ブート構成での Starter Pack 適用手順】

- 1) 対象サーバが接続された iStorage V シリーズのポートオプション設定にホストモードオプション 109（Change FLOGI TOV on port）が設定されているか確認します。
- 2) 対象サーバが FC SAN ブートに使用しているポートにホストモードオプション 109 が設定されていない場合はサーバをシャットダウンしてから、対象のポートにホストモードオプション 109 を追加で設定してください。



このホストモードオプションの設定は、ポート単位で有効になります。対象のポートのホストグループ 0（1A-G00 や、3A-G00 など、最初からポート単位で存在するホストグループ）に対して設定してください。手順については、「iStorage V シリーズ システム構築ガイド」を参照してください。

- 3) 通常の手順に従って Starter Pack を適用してください。